



図書館便り

令和6年7月 夏休み号
平良中学校図書館

【夏休みの活動目標】 長編作品に挑戦してみよう！！

☆夏休みに読む本を探そう☆

夏休みはゆっくり読書をするチャンスです。シリーズものや長編にチャレンジしてみるのもいいですね。自由研究や読書感想文・感想画の本揃えてあります。早めに課題に取り組み、夏休みを思い切り楽しもう！！

読書感想文・画をきっかけに読書の楽しさ、感想を語るたのしさに気づこう！

☆本の選び方☆

課題図書：共感できそうな本 自由図書：好きなこと・ものに関する本、読みたい本

『感想が書ける本』とは・・・一言でいうと『気持ちを揺さぶってくれる本』

例えば、友だち・部活・家族・趣味・特技・思い出など、体験や想いに結びつきやすい本は、感想が書きやすくなります。

☆本の読み方☆

気になったところに印をつける作業。あとで振り返ったときに自分がわかるように、印（ふせん）をつけながら読むことをおすすめします。※書き終わったら、ふせんは外してください。

☆読み終わったら☆

いきなり原稿用紙に書き始めるのではなく「感想文の材料」を別の紙に書き出しましょう。

感想文の材料とは・・・

- ① 本の作者は、こんな人
- ② この本を選んだ理由
- ③ 本のなかで気になって印をつけたところ
- ④ 読んで頭にうかんだこと
- ⑤ この本全体から感じたこと



7月

夏休み開館日



月	火	水	木	金	土	日
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	* 23日は研修のため午後閉館			

8月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	*貸出：1人4冊まで *開館時間：午前9時～12時 *期間：2週間 午後2時～16時					

開館日変更の場合は、図書館前に掲示します。

きご せかい なつ えんてん
季語の世界 夏 炎天



炎天とは、太陽の日差しが強く、焼けつくような真夏の空のことをいいます。今年も炎天の季語を使うのにぴったりな夏ですね。炎天下の作業や運動には十分にきをつけましょう。

炎天にあがりて消えぬ

箕のほこり

芥川龍之介

*箕・・・米などの選別の際に殻やチリを取り除くための用具。

1学期中に借りた本は、必ず返却してから

夏休み用の本を借りてください。

※裏面に読書感想文・感想画の課題図書・指定図書内容紹介あります。

読書感想文・課題図書



『ノクツオウライドウ 靴/往来堂』 佐藤まどか/著

祖父の作った靴をはいた人には素敵な変化がおこる！
靴デザイナーを夢見る中学生の青春ドラマ！

『アフリカで、バッグの会社 はじめました』 江口理恵/著



アフリカの貧困問題を解決するため、女性を勇気づけ、輝かせるために、迷い、遠回りしながら、自分の信じる道を歩んできた社会起業家・仲本千津の“進路決定”ドキュメンタリー。

『希望のひとしずく』 キース・カラ/著

願いをかなえる伝説の井戸を見つけた、三人の中学生が奇跡を起こす！？ 愛と希望の物語。



読書感想画・指定図書



『カムイの大地 北海道と松浦武四郎』 泉田もと/著

ひたすら北の大地を歩き、アイヌ民族と出会い、彼らのもてなしに感謝と友情で応えた男の冒険物語。

『杉森君を殺すには』 長谷川まいる/著

高1のヒロは杉森君を殺すことにした。
兄のミトさんに相談すると、2つの事を実行することを助言される。
助言を実行するヒロの前につきつけられた現実とは……。
傷ついた心を取り戻す物語。



『君の話をきかせてくれよ』 村上雅郁/著

中学校を舞台に生徒たちによって描かれる青春群像劇。
共感できる悩みや思いが7人の主人公によって紡がれる。

